

ONO SOKKI

## DS-0222 トラッキング解析

トラッキングファイル平均

---



株式会社 小野測器

## DS-0222 トラッキング解析ソフトの処理手順

### 「トラッキングファイル平均」

#### 1. はじめに

本説明は、DS-0222 トラッキング解析ソフトにおける「トラッキングファイル平均」機能に関する処理手順の説明です。

#### 2. トラッキングファイル平均とは

「トラッキングファイル平均」とは、あらかじめ保存された複数の回転トラッキング線図（横軸：回転速度、縦軸：振幅）のファイルにおいて、各回転速度毎の振幅レベルをパワー平均（あるいは最大値を求める）する機能です。

○平均演算時で指定出来るパラメータ

- (1) 最大ブロック数      スタート回転からストップ回転までを等間隔で分割計算する点数    400 または 200
- (2) スタート回転        スタートの回転速度
- (3) ストップ回転        ストップ（エンド）の回転速度
- (4) 平均化モード        Average（パワーの平均）または Peak（最大値）

#### 3. 処理手順

以下の説明では、すでに以下の3つのファイル（トラッキング線図、拡張子 DAT）がファイル保存されているとします。

gearnoise001.dat    gearnoise002.dat    gearnoise003.dat

- (1) 表示したいグラフ画面（この例では第4画面）を選択して、メニュー「データ表示」－「トラッキングファイル平均」

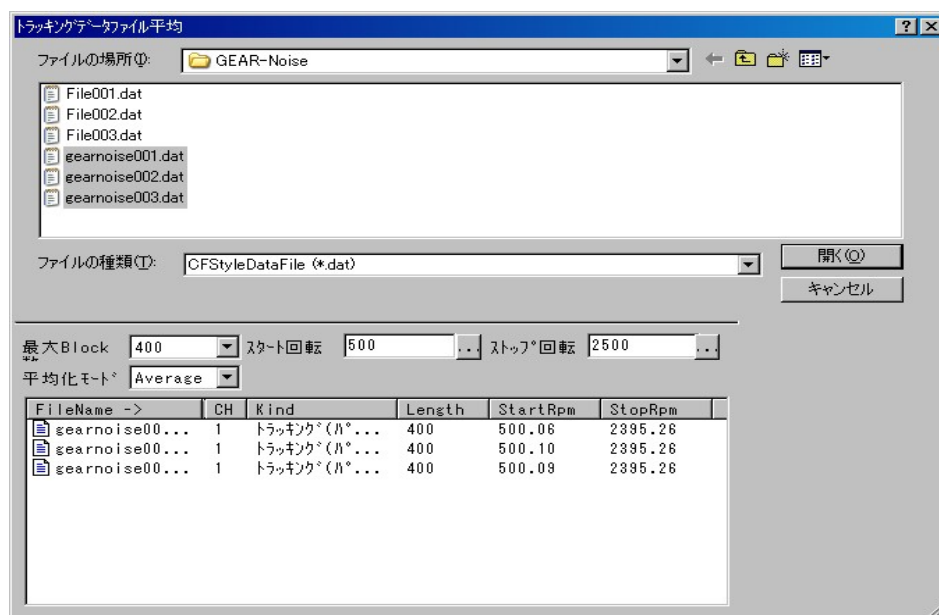


Fig.1 トラッキングファイル平均の設定窓

(2) 平均したいファイルを選択する。複数選択する場合は Ctrl キーを押しながらクリックする。下のリスト窓に選択されたファイルがリストされる。

(3) 平均パラメータを指定する。この例では

最大ブロック数:400、スタート回転:500、ストップ回転:2500、平均化モード:Average

(4) 「開く」をクリックすると演算結果がグラフ表示される

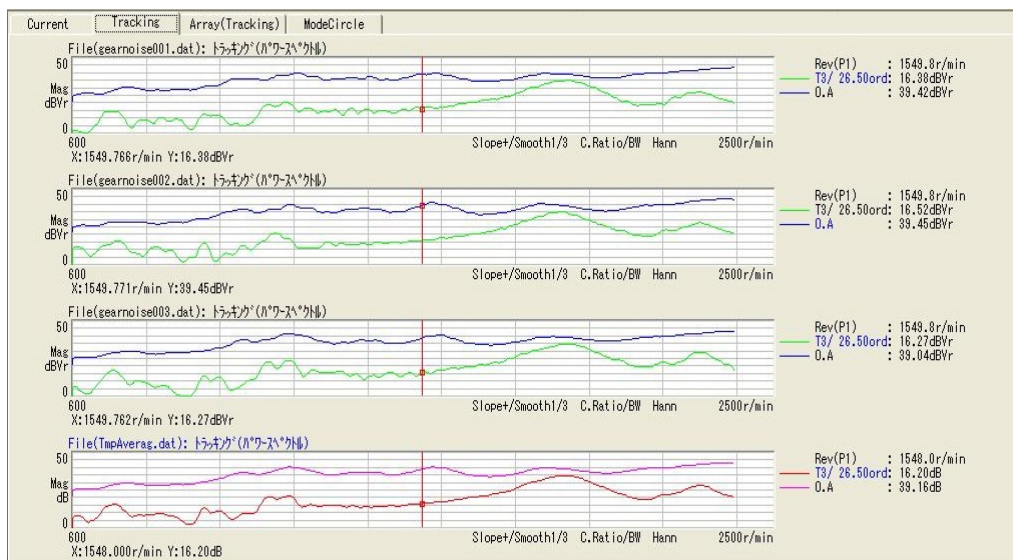


Fig.2 平均演算結果 (第4画面) オーバオールと 26.5 次の2本を表示

第1画面: gearnoise001.dat、第2画面: gearnoise002.dat

第3画面: gearnoise003.dat、第4画面: 3つの平均結果

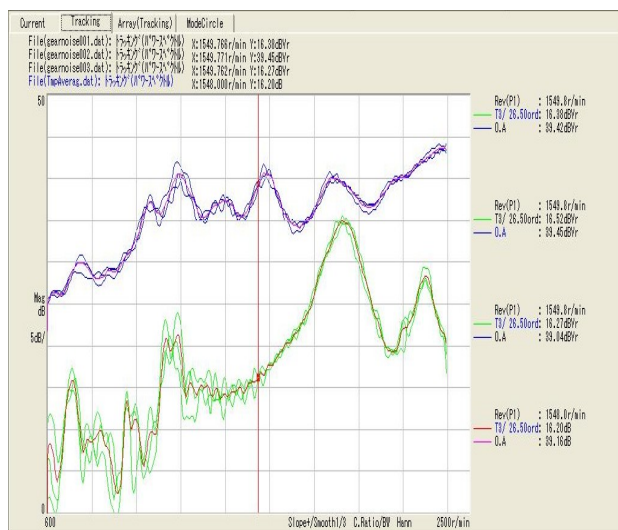


Fig.3 上記(fig.2)の重ね書き表示

3つのグラフの平均値となっていることが分かる

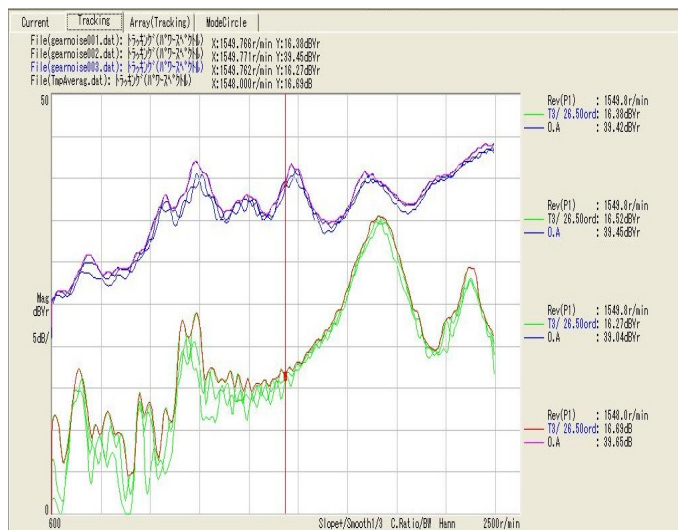


Fig.3 同じ条件で最大値演算

3つのグラフの最大値となっていることが分かる

以上